

## <報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和4年11月24日

### 冬のエコライフキャンペーンを実施します

埼玉県では、「ウォームビズ」の推奨をはじめとした冬のエコライフキャンペーンを12月1日（木曜日）から実施します。この取組は、脱炭素社会の実現に向けて、暖房など冬のエネルギーの使い方を見直し、仕事や生活のスタイルを変革することを目指すものです。

省エネと言えば冷房を多く使用する夏を想像しがちですが、実際には冬の方が、暖房や給湯などによりエネルギー使用量が多くなります。家庭からの二酸化炭素排出量は1月が最も多く、12～3月の4か月間で年間の約47%を占めています。

エネルギー価格が高騰する中、省エネの取組は光熱費の削減にもつながります。この冬は電力需給が厳しくなると見込まれ、国からも無理のない範囲で節電への協力を要請されています。エネルギー使用量が多くなる冬こそ、日々の暮らし方を見直し、地球にも家計にもやさしい省エネに取り組んでみましょう。

#### ● 冬のエコライフキャンペーンの概要

##### 1 実施期間

令和4年12月1日（木曜日）～令和5年3月31日（金曜日）

##### 2 キャッチコピー

「つづけよう」「ひろげよう」省エネ・節電

##### 3 実施内容

###### (1) ウォームビズの推奨

- ・暖房による二酸化炭素排出量の増加を抑えるため、室温20℃でも快適に過ごせる衣服の着方など「衣」「食」「住」のひと工夫で、ライフスタイルを見直してみましょう。

(工夫の例)

「衣」… 首、手首、足首の「三つの首」を温めると効果的

「食」… 家族で「鍋」を囲んで部屋も体もポカポカに

「住」… 断熱シートや厚手のカーテンなどで窓から熱を逃がさない  
※県温暖化対策課「エコライフキャンペーン」ホームページ

<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/lifestyle.html>

- ・九都県市において、「エコなライフスタイルの実践・行動」キャンペーンとして一斉に呼び掛けを実施します。

※九都県市首脳会議環境問題対策委員会ホームページ

<http://www.tokenshi-kankyo.jp/>

## (2) エコライフDAY・WEEK埼玉2022（冬）にチャレンジ

- ・エコライフDAY・WEEKは、簡単な電子チェックシートを利用して省エネの取組を体験し、二酸化炭素の削減量や節約金額を実感していただくものです。

※取組例「室温20℃を目安に暖房を適切に使用した」の場合

1日で二酸化炭素140グラム、ひと冬で電気代1,677円を節約できます

- ・昨年も学校や職場で多くの皆様に御参加いただきました。チェックシートにチェックをするだけで参加できますので、ぜひゲーム感覚でチャレンジしてください。

※実施期間：令和4年12月1日（木曜日）～令和5年3月31日（金曜日）

※参加方法：県ホームページから参加

県温暖化対策課「エコライフDAY・WEEK埼玉」ホームページ

<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/ecolifeday.html>

## (3) 家庭の省エネ相談の実施

- ・家庭の省エネを応援するため、各家庭の状況に合わせて省エネのアドバイスを行う「家庭の省エネ相談」を実施しています。
- ・アドバイスは、事前調査票をもとに省エネ相談員が書面やデータで行うほか、オンラインなどで省エネ相談員に直接相談することもできます。

※実施期間：令和5年1月31日（火曜日）まで

※申込方法：県地球温暖化防止活動推進センターホームページから申込

「埼玉県家庭の省エネ相談事業2022」ホームページ

<https://www.kannet-sai.org/center/sai-ccca/syoene-soudan2022.html>